

平成 26 年度 事業報告書

公益財団法人千葉県文化振興財団

平成26年度 事業報告

当財団は、県民の文化芸術に対する多様なニーズに応えながら、各種の文化事業を開催して、財団の使命である「千葉県における文化芸術の振興」に努めてまいりました。

事業の実施にあたっては、千葉県の「新 輝け！ちば元気プラン」や「ちば文化振興計画」、国が制定した「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」を踏まえ、財団の事業方針である4つの柱「優れた文化芸術の提供、創造と発信」「千葉県少年少女オーケストラの充実した運営」「会館の持つ機能・役割の発揮」「経営基盤の強化」を中心に組み立ててまいりました。

千葉県文化会館では、好評をいただいているプレミアム・クラシック・シリーズの20回記念特別企画として開催した「神尾真由子 with フランツ・リスト室内管弦楽団」の演奏会や、文化ボランティアのアイデアを取り入れた「ちばぶんeco コンサート」、若手の指揮者として活躍されているチョン・ミン氏を迎えて「千葉県少年少女オーケストラ第19回定期演奏会」を開催するなど、多彩な公演事業を展開しました。

千葉県東総文化会館では、東日本大震災からの復興をテーマに、地域の文化資源を活用した「文化まるごと発見フェスタ in 東総」や音楽大学と連携して開催した「東総の第九 2014 演奏会」、県内外で活躍している文化団体による「輝け郷土芸能 和太鼓の競演」など、文化芸術の持つ力で地域の復興支援に取り組みました。千葉県の文化発信の中心施設である「千葉県文化会館」、東総地域の文化発信拠点である「千葉県東総文化会館」の管理運営においては、両館ともにホスピタリティの高い会館運営を心がけるとともに、お客様が安全で安心してご利用いただける施設環境の整備に取り組みました。

法人運営においては、職員が積極的に各種の研修会に参加し、舞台技術に関する研修やお客様の安全を確保する講習会のほか、文化サービスの向上を図る研修会にも参加するなど、組織全体で専門性の強化を図りました。

また、公益財団法人の特長を生かし、積極的なファンドレイジング活動により文化事業に対する助成金や寄附者の獲得に取り組みました。

さらに、収支改善に向けた取り組みとして、光熱水費の節約や業務の効率化を図るなど経費の削減に努めました。

1 文化芸術の創造、振興及び鑑賞普及事業

(1) 創造・振興事業

私たちが県民や文化団体とのパイプ役として、幅広い文化芸術分野の団体が相互に、また県民と団体との連携・交流の中から事業を共に創り、実施することで、千葉の個性を生かした新しい時代にふさわしい文化芸術の創造に努めました。

「千葉・県民芸術祭中央行事 からだで伝えよう！アートの世界」では、身体表現をテーマに、県内で活動している団体による舞台公演、芸術作品の展示や各種体験ワークショップなど、内容を充実して実施しました。

県民合唱団の演奏会として、千葉県文化会館では、「第 21 回県民合唱団定期演奏会」を千葉交響楽団協会と連携して開催したほか、千葉県東総文化会館では、「第 3 回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞」を受賞した「東総の第九 2014 演奏会」を開催しました。

千葉県東総文化会館で2度目となる「文化まるごと発見フェスタ in 東総」では、施設全エリアを活用して、芸術家や文化団体、観光や産業のほか、警察・消防など関係団体の協力を得て、多くの県民が文化会館に親しんでいただけるフェスタを開催し、地域の活性化につなげました。

また、「TOSO ブラスバンドフェスティバル」では、地元作曲家に作曲を依頼したオリジナル曲が初演され、事業のオリジナリティーを高めるとともに、音楽の持つ発信力で出演者と来場者が一体となる公演となりました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
平成 26 年度 千葉・県民芸術祭中央行事 「からだで伝えよう！アートの世界」	26 年 9 月 28 日(日) 千葉県文化会館	千葉県の県民芸術祭中央行事として、「身体表現」をキーワードに、身体能力を生かした舞踊やパフォーマンスなどの舞台公演、美術・文芸作品の展示や体験プログラム等、施設全体を活用したイベントを実施しました。
地域復興支援事業 文化まるごと発見フェスタ in 東総	26 年 10 月 19 日(日) 千葉県東総文化会館	文化会館を身近に楽しんでもらえるよう、地域の幅広い文化資源を活用してさまざまなスタイルで文化芸術に親しむとともに、会館全エリアを活用したフェスタを実施しました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
第3回ウィーンフィル&サントリー音楽復興祈念賞地域復興支援事業「東総の第九 2014」演奏会 & 新人演奏家発掘ちばオーディション	26年12月23日(火・祝) 千葉県東総文化会館	合唱曲として、県民からの要望が最も高いベートーヴェンの「第九」演奏会を実施しました。ソリストは新人演奏家の発掘と育成を目的にオーディションにより選出しました。
ちば文化発信連携事業 TOSO プラスバンドフェスティバル	27年1月18日(日) 千葉県東総文化会館	吹奏楽コンクール等で優秀な成績をおさめた地域の中学校、高等学校、社会人の吹奏楽団と、全国でもトップクラスの吹奏楽団によるコンサートを実施しました。地元の作曲家による本公演のために作曲したオリジナル曲の披露演奏も実施しました。
第21回 県民合唱団定期演奏会 新人演奏家発掘 ちばオーディション	27年2月22日(日) 千葉県文化会館 26年9月29日(月)	千葉県合唱連盟、千葉交響楽団協会との協働により、県民合唱団登録者の中から254名の団員が参加し実施しました。ソリストは新人演奏家発掘ちばオーディションにより選出し、出演の機会を提供しました。

(2) 鑑賞普及事業

これまでに構築してきた文化団体や市町村、企業とのネットワークをさらに生かし、子どもからシニア世代まで多くの県民の多様な鑑賞ニーズに応える公演を企画、実施しました。

「プレミアム・クラシック・シリーズ」では、国内外で活躍している佐藤しのぶ、神尾真由子とフランツ・リスト室内管弦楽団、佐藤卓史の公演のほか、県内のラジオ放送局「bayfm」と連携して、若者からミドル世代に人気のある「アンジェラ・アキ コン서트」を開催しました。

「親子 de オペラ鑑賞デビュー」公演では、地域連携の一環として、初めて東金文化会館での開催や東金市内の幼稚園で参加型要素を取り入れた訪問コンサートを行ったことで、高い評価を得ることができました。そのほか、アウトリーチ公演として地域の介護施設に出向き、地元のアーティストによる「東総ふれあいコンサート」の開催など、より多くの県民が文化芸術を身近に鑑賞できる機会を提供しました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
アンジェラ・アキ コンサート	26年 4月 5日(土) 千葉県文化会館	県内ラジオ放送局「bayfm」と連携し、若者からミドル世代をターゲットにしたポップカルチャーのコンサートを実施しました。
地域文化ネットワーク事業 森山良子コンサートツアー 2014～2015 ～グレイテスト・ヒッツ～	26年 4月 20日(日) 銚子市青少年文化会館	幅広い年齢層から高い人気を誇る森山良子のコンサートを東総地域のネットワーク事業として銚子市で実施しました。
親子 de オペラ鑑賞デビュー vol. 5 「ひつじかいとおおかみ」	26年 5月 6日(火・休) 千葉県文化会館	二期会ブロック活動千葉と協力し、オペラを身近に楽しめるよう、子どもたちが理解しやすい演出による親子で一緒に楽しめる小ホールオペラを実施しました。
親子 de オペラ鑑賞デビュー 「ひつじかいとおおかみ」 東金公演	26年 5月 11日(日) 東金文化会館	同公演を初めて地域の文化施設との連携公演として東金市において実施しました。
プレミアム・クラシック・シリーズ vol. 19 佐藤しのぶ ソプラノリサイタル	26年 6月 15日(日) 千葉県文化会館	日本を代表するソプラノ歌手佐藤しのぶによる日本歌曲からクラシックの名曲を歌い上げるリサイタルを実施しました。
二期会ブロック活動千葉 第 25・26 回サロンコンサート	26年 7月 12日(土) 26年 11月 16日(日) 千葉県文化会館	日本を代表するプロ声楽家団体の二期会に所属し、千葉県を中心に活動しているブロック活動千葉によるアットホームなサロンコンサートを実施しました。
第 40 回日本フィル 夏休みコンサート 2014	26年 7月 19日(土) 千葉県文化会館	日本フィルハーモニー交響楽団の演奏による子どもから大人まで楽しめるお話と新体操やダンスを取り入れた親子コンサートを実施しました。
地域文化ネットワーク事業 ファミリー名作ミュージカル アルプスの少女ハイジ	26年 7月 27日(日) 銚子市青少年文化会館	子どもの心に広がる愛と友情をテーマとしたミュージカルを東総地域のネットワーク事業として銚子市で実施しました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
ちば文化発信連携事業 ファミリーコンサート ～ママのおなかとおひざで 音楽会～	26年9月27日(土) 千葉県東総文化会館	妊娠中の方や乳幼児を抱えた子育て中の親子を対象に、胎教に良いと言われるクラシック音楽やリトミックを交えたファミリーで楽しめるコンサートを実施しました。
ニューフィルハーモニー オーケストラ千葉 第96回定期演奏会	26年10月26日(日) 千葉県文化会館	ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉との協働により、5回の定期演奏会で全曲演奏する「ベートーヴェン交響曲チクルス」その4回目となる公演を実施しました。
サロンコンサート	26年11月1日(土) 12月6日(土) 千葉県東総文化会館	県民が気軽に立ち寄って鑑賞できる、地域の箏の会や少年少女合唱団によるロビーでのコンサートを実施しました。
プレミアム・クラシック・シリーズ vol. 20 神尾真由子 with フランツ・リスト室内管弦楽団	26年11月3日(月・祝) 千葉県文化会館	チャイコフスキー国際コンクールヴァイオリン部門で優勝し、今をときめくヴァイオリニスト神尾真由子と、ハンガリーを代表するフランツ・リスト室内管弦楽団によるリサイタルを実施しました。
東総ふれあいコンサート	26年11月4日(火) 特別養護老人ホーム 松籟の丘(銚子市) 26年11月13日(木) 介護老人保健施設 そうさぬくもりの郷(匝瑳市)	会館に足を運ぶことが困難な方がいる介護施設に地域で活動する二胡のアーティストが出向き、コンサートを実施しました。
コロケコンサート	26年11月23日(日・祝) 千葉県文化会館	県内のテレビ放送局「千葉テレビ」と連携し、幅広い世代から人気が高いコロケによるものまねコンサートを実施しました。
地域文化ネットワーク事業 プラハ・バロック合奏団 “きよしこの夜～クリスマス名曲 の贈り物”	26年12月14日(日) 銚子市青少年文化会館	銚子市と連携し、チェコの優れた音楽家によるプラハ・バロック合奏団と、ちょうし少年少女合唱団による演奏会を実施しました。

公演名・事業名	日 程 会 場	概 要
ニューフィルハーモニー オーケストラ千葉特別演奏会 「ニューイヤーコンサート2015」	27年 1月 11日(日) 千葉県文化会館	ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の創立 30 周年イヤーの幕開け公演として、ウィンナワルツやポルカなど、華やかなプログラム構成のコンサートを実施しました。
しまじろうコンサート ぼうけん!はっけん!たからじま	27年 1月 31日(土) 千葉県文化会館	幼少期の子どもたちが舞台芸術に親しむきっかけづくりとなる感動や笑い、学びなどの要素を盛り込んだ人形劇を実施しました。
プレミアム・クラシック・シリーズ vol. 21 佐藤卓史 ピアノリサイタル	27年 2月 8日(日) 千葉県文化会館	シューベルト国際ピアノコンクールで第 1 位を受賞するなど、世界各地のコンクールで優秀な成績を収めている注目の若手ピアニスト佐藤卓史のリサイタルを実施しました。
旭市復興祈念 第 10 回あさひ寄席	27年 2月 22日(日) 千葉県東総文化会館	シニア世代から人気の高い落語・漫才などの大衆芸能公演を実施しました。
地域文化ネットワーク事業 クラシック・シリーズ 奥村 愛 ヴァイオリンリサイタル ～ピアノ&弦楽四重奏スペシャルコンサート～	27年 3月 1日(日) 千葉県東総文化会館	国内外で活躍しているヴァイオリニスト奥村愛のリサイタルを実施しました。地元旭市出身の新進ピアニスト實川風がゲストとして共演しました。
アート関連事業 アート体験講座 新聞紙をまるめてオブジェをつくろう	27年 3月 28日(土) 千葉県文化会館	全国を舞台に活動している現代美術作家を招き、現代アートの体験ワークショップを実施しました。また、聖賢堂ロビーの展示スペースにおいて、講師の作品を展示するほか、ワークショップの様子を映像で流すなど広く県民に紹介しました。

2 文化芸術活動の支援及び人材の育成事業

(1) 支援事業

文化団体の幅広い活動に対して、さまざまな側面から支援しました。千葉県舞台芸術企画募集事業では、県内に活動拠点を置く文化団体から文化芸術公演企画を公募し、斬新で優れた企画を提案した団体に対して公演会場を提供するとともに一定額を助成しました。また、財団の運営面や広報に関するノウハウを融合・相乗させることで、県民の多様な文化芸術活動を支援し、千葉県文化の向上に努めました。

県内の文化団体が加盟している千葉県芸術文化団体協議会に対する助成、「千葉県吹奏楽コンクール」での上位入賞者に対する表彰、「千葉県合唱コンクール」や「ちば音楽コンクール」などの文化団体の活動に対して、42事業を後援しました。

そのほか、社会貢献として企業と協力し、児童福祉施設や社会福祉施設の入所者の方々や文化芸術を学んでいる学生などを対象に、舞台芸術鑑賞支援プログラムを企画し、延べ1,160名の方々にご来場いただきました。

本年度は、千葉県が主催する「県民の日ちば笑顔まつり」において実施されたステージ鑑賞者の管理に係る業務を受託し、県民の日のイベントの支援を行いました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
県民の日ちば笑顔まつり 東京ディズニーリゾート スペシャルショー 受託業務	26年 5月 1日(木) ～ 6月 20日(金) 千葉県文化会館	大ホールで実施されたステージの応募から配席、当日の入場者管理まで財団の運営ノウハウを發揮して実施しました。
千葉県舞台芸術企画募集 採択作品 マトルの約束～パーカッション/ ダンス・情熱のコラボレーション	26年 9月 7日(日) 千葉県文化会館	ピアノ、打楽器の演奏とコンテンポラリーダンスがコラボレーションした新しいスタイルの公演を実施しました。
千葉県舞台芸術企画募集 採択作品 ミュージカル 「幽霊酔いどれサッチャん」	27年 3月 8日(日) 千葉県東総文化会館	地域に伝わる民話をモチーフにした地元の子どもたちが主役のオリジナル創作ミュージカルを実施しました。
千葉県舞台芸術企画募集	募集:26年 5月～ 9月 採択:26年 11月 19日(水)	文化団体の企画力向上を目的に、舞台芸術に関する企画を募集し、採択された企画は 27年度の公演として実施します。

(2) 育成事業

幅広い文化芸術分野における若い才能を発掘し、この才能を伸ばし育成することを重要な役割と認識し、千葉県にゆかりのあるアーティストをプロオーケストラとの共演やアウトリーチ公演に起用するなど、将来へのステップアップにつながる事業を実施しました。

次世代を担う若い演奏家がソリストとして出演した「第 28 回若い芽の α コンサート」では、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉とともに、コンチェルトとしては聴く機会の少ない楽器による演奏を披露しました。また、その模様が NHK-FM 千葉放送局で放送されました。

「オーケストラとあそぼう！」では、公益財団法人ちばぎんみらい財団と連携し、県内の幼稚園やこども園で幼児たちが楽しみながら音楽や楽器と触れ合い学ぶ演奏会を前年度の倍の 10 園で開催しました。

新たな取り組みとして、文化ボランティアが企画会議に参加して、出演者の選定や eco 活動のアイデアを取り入れた「ちばぶん eco コンサート」では、千葉大学の学生による eco 活動についての紹介のほか、ペットボトルキャップを回収するなど、環境に配慮したコンサートを開催しました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
千葉県声楽アカデミー2014	26年4月～27年3月 千葉県文化会館	千葉県出身の音楽家を講師に迎え、日本の歌曲、世界の歌曲を学ぼうとする県民を対象にした全 25 回の講座を実施しました。
ちばぶん eco コンサート	26年4月26日(土) 千葉県文化会館	文化ボランティアのアイデアを企画に取り込んだ地球環境に配慮したコンサートを実施しました。また、千葉県にゆかりのある若手演奏家に出演する機会を提供しました。
県民の日賛同行事 知って！感じて！ ホールのピアノ	26年6月21日(土) 千葉県東総文化会館	千葉県東総文化会館の 2 台のピアノについての解説講座と弾き比べ体験、地元ピアニストによる鑑賞プログラムを実施しました。
県民の日記念 第 28 回若い芽の α コンサート	26年6月29日(日) 千葉県文化会館	国内外のコンクールにおいて優秀な成績をおさめた千葉県にゆかりのある若手演奏家(ソリスト)とニューフィルハーモニーオーケストラ千葉による演奏会を実施しました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
第 81 回 NHK 全国学校音楽コンクール 千葉県コンクール	26 年 8 月 7 日(木) 8 日(金) 9 日(土) 千葉県文化会館	NHK 千葉放送局と協働により実施する日本で最も歴史のある小学校・中学校・高校の児童生徒を対象とした合唱コンクールを開催しました。
子どもの舞台芸術体験ひろば 2014 in ちば	26 年 8 月 25 日(月) 千葉県文化会館	NPO 法人と連携し、歌舞伎やパントマイムなどの親子で楽しめる文化芸術体験を実施しました。
けんぶん探検ツアー	26 年 8 月 25 日(月) 千葉県文化会館	文化会館への関心と理解を深めていただくため、舞台裏の見学や舞台設備の操作体験など、普段とは違う角度から劇場を楽しめる探検ツアーを実施しました。
オーケストラとあそぼう！	26 年 10 月～ 12 月 県内幼稚園・こども園 10 園	(公財)ちばぎんみらい財団と連携し、県内の幼稚園等に出向き、物語仕立てのプログラムで「楽しみながら学ぶ演奏会」を実施しました。
文化向上プログラム 芸術体験講座 「トールペイント教室」	26 年 10 月 8 日(水) 22 日(水) 11 月 5 日(水) 19 日(水) 12 月 3 日(水) 千葉県東総文化会館	木や陶器、ガラスなどさまざまな素材に絵を描くトールペイントの制作講座を実施し、完成した作品は、館内ギャラリーに展示しました。
楽器クリニック	27 年 1 月 17 日(土) 旭市立第二中学校	「TOSO ブラスバンドフェスティバル」公演に先立ち、全国でもトップレベルの習志野高等学校吹奏楽部が、東総地域の中学校を訪問して演奏技術の指導を行いました。
成田国際空港 ロビーコンサート	27 年 1 月 23 日(金) 成田国際空港	成田国際空港株式会社と連携を図り、成田国際空港第 2 ターミナルのステージ「スカイリウム」において、千葉県出身アーティストのロビーコンサートを開催しました。
バックステージツアー	27 年 3 月 7 日(土) 千葉県東総文化会館	舞台裏の見学や舞台設備の操作体験やミニコンサートを実施するなど、普段とは違う角度から劇場を楽しめる探検ツアーを開催しました。
旭市復興祈念 第 10 回あさひ少年少女 合唱団スプリングコンサート	27 年 3 月 29 日(日) 千葉県東総文化会館	千葉県東総文化会館開館以来、文化会館と共に歩み、旭市を中心に活動しているあさひ少年少女合唱団の年間活動の集大成としてのコンサートを実施しました。

(3) 千葉県少年少女オーケストラ事業

世界トップレベルのユースオーケストラとして、高い評価をいただいている当オーケストラについては、音楽を通じた青少年の健全な育成と国内外で活躍する一流の指揮者、国内主要オーケストラの首席奏者などを指導者に迎え、演奏技術のさらなる向上に努めました。

本年度は、夏休み恒例の宮川彬良氏との演奏会「アキラさんの大発見コンサート」を千葉県文化会館と習志野文化ホールで開催しました。

また、団員3名が千葉テレビ放送の番組に出演して、コンサートの紹介やオーケストラの活動を広くアピールしました。

「夢の出会いコンサート」では、千葉日报社との連携により、ちば音楽コンクールの歴代入賞者4名のピアニストとピアノコンチェルト4曲を演奏するなど、オーケストラ活動の幅を広げることができました。

1年間の活動の集大成となる「千葉県少年少女オーケストラ第19回定期演奏会」では、平成24年に日韓友好演奏会で共演いただいたチョン・ミン氏の指揮により、団員たちの練習の成果が発揮され、満員の観客にその美しいハーモニーを鑑賞していただきました。この模様は、千葉テレビとNHK-FM千葉放送局で放送され、活動の成果を広く紹介しました。

2月には、オーケストラ団員の選考会が行われ、新たに26名の入団が決定しました。

このほか、京葉銀行文化プラザで開催された「高齢社会をよくする女性の会 第33回全国大会 in 千葉」に招待され、現役の団員だけでなくOB・OGの協力を得ながら演奏し、オーケストラファンの拡大につなげました。

さらに、少年少女オーケストラを物心両面でサポートしていく「千葉県少年少女オーケストラを支える会」の支援組織の強化に努めました。

*支える会会員状況：一般会員489件、維持会員127件、賛助会員23件

(平成27年3月31日現在)

公演名・事業名	日 程 会 場	概 要
千葉県少年少女オーケストラと アキラさんの大発見コンサート 2014 千葉公演	26年 8月 17日(日) 千葉県文化会館	子どもから大人まで幅広い年齢層 に人気のある宮川彬良氏を指揮 者に迎え、曲の解説やお話を交え た演奏会を2日連続で実施しまし た。
千葉県少年少女オーケストラと アキラさんの大発見コンサート 2014 習志野公演	26年 8月 18日(月) 習志野文化ホール	
夢の出会いコンサート ～ちば音楽コンクール入賞者& 千葉県少年少女オーケストラ～	26年 9月 14日(日) 千葉県文化会館	千葉日報社主催の「ちば音楽コン クール」の歴代入賞者から選ばれ たピアニスト4名とピアノ協奏曲を 共演しました。
高齢社会をよくする女性の会 第33回全国大会 in 千葉 ＜招待演奏＞	26年 9月 20日(土) 京葉銀行文化プラザ	全国各地から会員が集まる「高齢 社会をよくする女性の会」主催の 千葉大会にて、プログラムのトリと して演奏を披露しました。
千葉県少年少女オーケストラ 第19回定期演奏会	27年 3月 29日(日) 千葉県文化会館	現在、最も前途有望な若手指揮者 チョン・ミン氏を指揮者に迎え、年 間活動の集大成となる定期演奏会 を実施しました。

3 文化芸術資源の調査研究及び活用事業

(1) 資源活用事業

千葉県指定の伝統的工芸品の制作体験や県内の観光資源や特産物などを生かした事業を通じて、千葉県の魅力の再発見や地域の活性化に努めました。

千葉県文化会館の小ホールギャラリーで新たな取り組みとして「創作狂言」の公演に併せて、土屋金司氏によるオブジェを展示し、また聖賢堂ロビーにもギャラリースペースを設け「伝統文化にチャレンジ！」の講師の作品を展示するなど、様々な工夫を加えて普及振興に努めました。

「美術鑑賞教室」では、職員の解説のもと屋外に設置されている彫刻などの美術品をめぐる鑑賞ツアーを実施し、美術品を紹介することができました。

千葉県東総文化会館では、地域で活躍する芸術家や文化団体の作品を展示した他、「芸術体験講座」で参加者が制作した作品の成果発表の場としても活用しました。「文化と史跡めぐり」では、匝瑳市の飯高壇林などを見学し、専門家の解説を交えて地域の魅力を再発見するバスツアーを開催しました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
美術鑑賞教室	26年 6月 29日(日) 千葉県文化会館	会館内外ある貴重な美術作品について、県立美術館の学芸員からアドバイスを受けた会館職員が講師をつとめ、誰もが楽しめる鑑賞ツアーを実施。併せて作品を紹介するアートマップも作成しました。
伝統文化にチャレンジ! 芝原人形	26年 7月 19日(土) 千葉県文化会館	千葉県指定の伝統的工芸品製作者による工芸品の製作体験ワークショップを行いました。聖賢堂ロビーの展示スペースにおいて、講師の作品を展示するほか、ワークショップの様子を映像で流すなど広く県民に紹介しました。
伝統文化にチャレンジ! 佐原張子	26年 8月 19日(火) 千葉県文化会館	
伝統文化にチャレンジ! 江戸つまみかんざし	26年 12月 14日(日) 千葉県文化会館	
地域活性カルチャープラン 文化と史跡めぐり	26年 10月 4日(土) 飯高壇林 他	東総地域の史跡やその周辺施設を訪れ、専門家の解説を交えながら郷土の歴史と風土に触れるバスツアーを実施しました。
地域活性カルチャープラン 東総うまいもんまつり	26年 10月 19日(日) 千葉県東総文化会館	「文化まるごと発見フェスタ in 東総」の開催に併せて、地域の活性化につなげるため、野菜、果物、花卉、名菓など地域の特産物の販売とPRを行いました。

[千葉県文化会館 大ホールギャラリー 展示概要]

出展者等	展示期間	展示品
もり のぶお 森 信雄	26年 4月 15日(火) ～ 26年 5月 25日(日)	木版画
いわせ ゆきお 岩瀬 侑夫	26年 5月 27日(火) ～ 26年 7月 6日(日)	洋画
いまい とし 今井 俊	26年 7月 8日(火) ～ 26年 8月 17日(日)	木版画
やました みつこ 山下 光子	26年 8月 19日(火) ～ 26年 9月 28日(日)	洋画
いしい よおこ 石井 代央子	26年 9月 30日(火) ～ 26年 11月 9日(日)	洋画
やまだ きよこ 山田 喜代子	26年 11月 11日(火) ～ 26年 12月 21日(日)	洋画
くろかわ みのる 黒川 稔	26年 12月 23日(火・祝) ～ 27年 2月 8日(日)	洋画
きむら りかこ 木村 利加子	27年 2月 10日(火) ～ 27年 3月 22日(日)	洋画

[千葉県文化会館 小ホールギャラリー 展示概要]

出展者等	展示期間	展示品
千葉県写真連盟	26年 3月 11日(火) ～ 26年 4月 12日(土)	写真
土屋金司(版画家) 千葉大学学生	26年 11月 29日(土)	創作狂言関連の オブジェ・パネル
千葉県写真連盟	27年 3月 10日(火) ～ 27年 4月 11日(土)	写真

[千葉県文化会館 聖賢堂ギャラリー 展示概要]

出展者等	展示期間	展示品
ちば そうじ 千葉 惣次	26年 6月 10日(火) ～ 26年 8月 29日(金)	芝原人形
かまた よしろう 鎌田 芳朗	26年 9月 9日(火) ～ 26年 11月 28日(金)	佐原張子
ほづみ みのる 穂積 実	26年 12月 9日(火) ～ 27年 2月 28日(土)	江戸つまみかんどし
こぐれ なつこ 木暮 奈津子	27年 3月 17日(火) ～ 27年 5月 31日(日)	新聞紙オブジェ

[千葉県東総文化会館 大ホールギャラリー 展示概要]

出展者等	展示期間	展示品
旭市文化協会	26年 4月 10日(木) ～ 26年 6月 1日(日)	絵画・書道
みなみ りゅういち 南 隆一	26年 6月 4日(水) ～ 26年 7月 27日(日)	絵画・オブジェ
押花 七草の会	26年 7月 31日(木) ～ 26年 9月 7日(日)	押花
い がらしひでこ 五十嵐秀子グループ	26年 9月 11日(木) ～ 26年 10月 13日(月・祝)	創作石粉粘土工芸 クレイアート
旭市教育委員会	26年 10月 28日(火) ～ 26年 10月 29日(水)	イラスト・絵画
つちや きんじ 土屋 金司	26年 11月 22日(土) ～ 26年 12月 14日(日)	マリオネット 版画
芸術体験講座	26年 12月 18日(木) ～ 27年 1月 25日(日)	トールペイント
のぐち まさひろ 野口 正博	27年 2月 18日(日) ～ 27年 3月 22日(日)	切り絵

(2) 伝統文化振興事業

日本古来の伝統芸能や地域に伝わる郷土芸能を将来にわたって保存、継承していくため、専門家や精力的に活動している文化団体とのパイプを生かしながら取り組みました。

創作狂言「ヤマトタケルとオトタチバナヒメ」では、和泉流狂言師小笠原匡氏、千葉大学、千葉市文化振興財団やNPO 法人と連携して、千葉県に伝わるヤマトタケル伝承を題材とした狂言を、千葉県文化会館と千葉県東総文化会館で開催しました。また、千葉大学生による作品の背景などを解説したパネルを展示して、狂言の魅力や地域に伝わる伝承の素晴らしさを感じていただく良い機会となりました。

「千葉県こども歌舞伎アカデミー」では、舞踊家を講師に招き、小学校から高校生までを対象に歌舞伎の所作・台詞・見得など歌舞伎の総合的な稽古を行い、稽古の成果は「こども歌舞伎」公演として、歌舞伎役者が使用する衣裳やかつらを身につけ、本格的な舞台セットの中で発表しました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
狂言ワークショップ	26年10月17日(金) 旭市立中央小学校 旭市立干潟小学校	千葉県東総文化会館の創作狂言公演に先立ち、地域の小学校でプロ狂言師によるワークショップを実施しました。
落語国際大会 in 千葉	26年11月15日(土) 16日(日) 千葉県文化会館	国内外から集まったアマチュアの落語家による落語大会を、NPO 法人フォーエヴァーと協働で実施しました。
見る、知る、伝える千葉 創作狂言「ヤマトタケルと オトタチバナヒメ」	26年11月29日(土) 千葉県文化会館	和泉流狂言師の小笠原匡氏や千葉大学と連携し、千葉県に伝わる民話や伝承を題材に制作した創作狂言を、事前にワークショップを行い、初心者でも楽しめる、わかりやすい体験型公演として実施しました。
	26年11月30日(日) 千葉県東総文化会館	
文化向上プログラム 伝統芸能体験講座 青少年狂言体験教室	26年11月30日(日) 千葉県東総文化会館	創作狂言公演に先立ち、全国で精力的に狂言の普及活動を行っているプロ狂言師による体験教室と本公演の理解を深める講座を実施しました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
文化向上プログラム 伝統芸能体験講座 和太鼓体験教室	27年 2月 8日(日) 千葉県東総文化会館	輝け郷土芸能公演に先立ち、東総地域で精力的に和太鼓の普及活動を行っている和太鼓団体による体験教室を実施しました。
地域復興支援事業 ～輝け郷土芸能～ 「和太鼓の競演」	27年 2月 8日(日) 千葉県東総文化会館	東総地域の和太鼓団体のほか、学生や障がいを持つ方々で構成された和太鼓団体などによる郷土芸能公演を実施しました。
ちば文化発信連携事業 千葉県こども歌舞伎アカデミー こども歌舞伎公演	アカデミー 26年 9月～27年 3月 公演 27年 3月 22日(日) 千葉県文化会館	公募により参加した小学校 1年生から高校 3年生までの子どもたちが、プロの舞踊家から歌舞伎の所作や発声方法などを学ぶ稽古を実施。その成果発表として、衣裳やかつらを身につけ、本格的な舞台セットの中で歌舞伎公演を開催しました。
伝統文化・芸能広場	通 年 千葉県東総文化会館	会館ロビーにおいて、地域に伝わる伝統芸能や優れた伝統工芸品を写真・パネル・資料などにより紹介しました。

4 文化芸術情報の収集及び発信事業

NHK千葉放送局、千葉テレビ放送、千葉日報社など県内メディアでの情報発信に加え、ホームページやFacebook、メールマガジンなどを通じて、財団の取り組みや公演案内などをリアルタイムでの発信に努めました。WEB媒体だけでなく、年間公演を掲載したイベントカレンダー、文化芸術の話題をピックアップした「財団 News」を年3回発行したほか、会館催物予定表への掲載や千葉日報「文化のかおり」の執筆など、多角的な広報活動を行いました。また、会館催物予定表をカラー刷りにして、より見やすくして県民に提供しました。

県内文化施設のイベント情報については、県内12の文化振興財団で構成する「ちば文化振興ネットワーク協議会」を通じて、それぞれの文化施設の活動紹介や共同でポスター・チラシを作成して共同広報を行うことで情報提供の充実を図りました。

文化芸術公演・会館運営を通じて得られた文化振興の成果は、自主公演をレポートしたポスター「わず。」として掲示したほか、報道機関などと連携して広く県民に紹介しました。

[財団N e w s 発行状況] (ホームページにも掲載)

号	発行日	部 数	特集記事
vol. 21 4月号	4月1日	1,000部	プレミアム・クラシック・シリーズ 2014
vol. 22 8月号	8月1日	1,000部	第28回若い芽のαコンサート
vol. 23 1月号	1月1日	1,000部	文化まるごと発見フェスタ in 東総

[文化のかおり掲載状況]

掲載日	掲 載 公 演 等
4月16日	親子 de オペラ鑑賞デビューvol.5「ひつじかいとおおかみ」
5月13日	第28回若い芽のαコンサート
6月10日	千葉県少年少女オーケストラとアキラさんの大発見コンサート
7月13日	こどもの舞台芸術体験ひろば 2014 in ちば
8月12日	ファミリーコンサート～ママのおなかとおひざで音楽会～
9月21日	文化まるごと発見フェスタ in 東総
10月12日	創作狂言 ヤマトタケルトとオトタチバナヒメ
11月24日	東総の第九 2014
12月26日	第21回県民合唱団定期演奏会
1月20日	千葉県少年少女オーケストラ第19回定期演奏会
2月10日	こども歌舞伎公演
3月18日	中村絃子&堤剛デュオリサイタル

5 文化芸術振興のための国内外との交流事業

文化団体やアーティストが、県外や海外との交流機会を持つことで文化活動を通じた相乗効果を生み出し、千葉県文化のレベルアップにつなげるとともに、千葉県文化を県外や海外に広く発信しました。

外国人を含め落語を学んでいる方々が集う「落語国際大会 in 千葉」は、全国各地から参加者の応募があり、その認知度が高まっています。

「成田国際空港ロビーコンサート」では、箏の演奏会を行い、国内外の多くの方に邦楽の素晴らしさを紹介しました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
落語国際大会 in 千葉 (再掲)	26年11月15日(土) 16日(日) 千葉県文化会館	国内外から集まったアマチュアの落語家による落語大会を、NPO 法人フォーエヴァーと協働で実施しました。
成田国際空港 ロビーコンサート (再掲)	27年1月23日(金) 成田国際空港	成田国際空港株式会社と連携を図り、成田国際空港第2ターミナルウェイティングエリアのステージ「スカイリウム」において、千葉県にゆかりのある邦楽演奏者によるロビーコンサートを開催しました。

6 文化芸術拠点施設の管理運営事業

(1) 安全な会館運営

千葉県文化会館及び千葉県東総文化会館では、専門性の高い有資格者を配置し、お客様の安全を第一に考えた会館運営に努めました。

各所属の横断的組織として設置している危機管理部会で、安全対策などについて検討しながら、万一火災や事故が発生した場合には、迅速かつ適切な対応が取れるよう、大規模地震や火災を想定した防災総合訓練を2回実施し、常に職員が適切に対応できる体制の強化に努めました。

施設・設備面においては、年間計画に基づく専門家の定期点検や職員による日常点検を行ったほか、施設内外の不審者・不審物対策として、警備強化を図りお客様が常に安心して快適に過ごせる空間を提供しました。

本年度は、新国立劇場で実施した「避難体験オペラコンサート」や、千葉市が実施した「千葉市シェイクアウト訓練」に職員が参加し、東日本大震災を教訓に「自助」から地域を守るための「共助」につなげる大切さを再認識しました。また、引き続き、お客様の安全性を確保したうえでの節電にも努めるなど、環境に配慮した会館運営に取り組みました。

[防災総合訓練の実施状況]

施設名	第1回	第2回
千葉県文化会館	26年7月3日(木)	27年2月26日(木)
千葉県東総文化会館	26年7月4日(金)	27年2月18日(水)

(2) 県民に愛され、親しまれる会館運営

おもてなしの心を大切に、子どもから高齢者、障がい者など、全てのお客様に対して思いやりの心で接するとともに、サイン表示をはじめとしたユニバーサルサービス環境を整え、ホスピタリティの高い会館運営に努めました。

会館利用者には、施設の貸出から舞台の運営に至るまで、すべての部門に専門性の高い職員がイベントアドバイザーとして、ご利用に関することや、ステージでの技術面・演出面など、お客様からの要望に対して的確なアドバイスとアイデアを提供しました。

千葉県文化会館では、大学との連携の一環として、千葉商科大学からインターンシップ実習生3名を受け入れ、受付業務や舞台業務、公演実習体験などのアートマネジメント業務を指導しました。また、千葉市立葛城中学校、千葉市立みつわ台中学校から職場体験として生徒を受け入れ、会館利用の受付業務などの接客を学ぶ機会を提供しました。

千葉県東総文化会館では、「文化まるごと発見フェスタ in 東総」に併せて、近隣3市（銚子市・旭市・匝瑳市）協力のもと、実行委員会を立ち上げ「東総地域文化資源活用啓発事業」を展開し、旭市の大原幽学や匝瑳市の飯高檀林など、地域に根ざした文化を紹介して地域の方々に郷土愛を深めていただく取り組みを行いました。

さらに、千葉県文化会館及び千葉県東総文化会館ともに、会館運営や文化芸術事業に対する意見交換の場として「文化団体懇談会」を開催し、参加者からの意見を反映させて、多くの県民から愛され親しまれる会館運営に取り組みました。

[文化団体懇談会の開催状況]

施設名	開催日	団体数	団体名
千葉県文化会館	27年2月27日(金)	4	千葉県吹奏楽連盟 株式会社コンドー楽器 ミュージアム・ロフト 文化書道千葉県連合会
千葉県東総文化会館	27年3月20日(金)	4	旭市立第一中学校 旭市立第二中学校 旭市立飯岡中学校 旭市立海上中学校

(3) 特色ある会館運営

千葉県文化会館では、千葉県の文化発信の中心施設として、優れた文化芸術公演や話題性の高いさまざまなジャンルの公演を開催し、子どもからシニア世代まで幅広い層のお客様に鑑賞していただきました。また、千葉県公立文化施設協議会の会長館として、国の施策や最新の文化関連情報を県内文化会館に提供したほか、文化会館相互の交流や連携強化を図りました。

県内文化施設の運営についても積極的にサポートしており、引き続き印西市などの管理運営委員会において施設管理や自主事業へのアドバイスをし、特に本年度は新たに設置された勝浦市芸術文化交流センターの職員4名を研修生として受け入れ、舞台業務を中心とした技術指導を行いました。

世界トップレベルのユースオーケストラとの評価をいただいている千葉県少年少女オーケストラの活動拠点として、定期的に練習会場を提供し、クラシック音楽にかかわる人材養成にも努めました。

千葉県東総文化会館では、東総地域の文化芸術発信拠点として、これまでに培ってきた地域の文化団体や自治体とのパイプを大切にし、介護施設でのコンサートや銚子市青少年文化会館での文化公演など、さまざまな事業に取り組んだほか、千葉県公立文化施設協議会Dブロック理事館として、東総地域の文化振興に努めました。また、文化を通じた地域の活性化や魅力あふれる街づくりにつなげるため、会館ロビーでは、地元のアーティストを活用した「サロンコンサート」や郷土に関する資料を展示するなど、文化会館が交流の場となるよう取り組みました。

利用状況については、千葉県文化会館では、芸術性の高いコンサートや吹奏楽コンクールといった大規模な催し物から、学校行事、セミナーなど大変幅広い利用がありました。

千葉県東総文化会館では、吹奏楽やピアノ発表会、邦舞や演芸など、地域で活動する文化団体等の発表の場として活用されたほか、クラシックや歌謡ショーなど鑑賞の場として、プロダクション等の利用が多くありました。

[共催公演の実施状況]

公演名・事業名	日程 会場	概要
奥華子コンサートツアー2014 弾き語り ～君と僕の道～	26年 6月 1日(日) 千葉県東総文化会館	より多くのジャンルの公演を、子どもから大人まであらゆる県民に楽しんでいただけるよう共催公演を実施しました。
週末よしもと 東総 お笑いまつり！！	26年 6月 8日(日) 千葉県東総文化会館	
平原綾香 CONCERT TOUR 2014 「What I am -未来の私へー」	26年 6月 21日(土) 千葉県文化会館	
blast ブラスト！	26年 7月 15日(火) 千葉県文化会館	
ハピネスチャージプリキュア！ ミュージカルショー	26年 8月 30日(土) 千葉県文化会館	
福田こうへい コンサートツアー2014 ～おかげさま～	26年 9月 12日(金) 千葉県文化会館	
森山良子コンサートツアー 2014-2015～グレイテスト・ヒッツ～	26年 11月 24日(月・休) 千葉県文化会館	
ゴスペラーズ 坂ツアー2014-2015“G20”	26年 12月 23日(火・祝) 千葉県文化会館	
財津和夫コンサート 2015 ～TULIP の夢を歌う～	27年 1月 17日(土) 千葉県文化会館	
スターダストレビュー LIVE TOUR “SHOUT”	27年 2月 28日(土) 千葉県文化会館	

平成 26 年度 千葉県立文化会館 利用状況

[施設別利用状況]

施設名	大ホール	小ホール
千葉県文化会館	98.6%	69.2%
千葉県東総文化会館	63.4%	68.1%

[施設別利用料収入比較]

施設名	26年度収入額	25年度収入額
千葉県文化会館	83,123,110円	82,097,035円
千葉県東総文化会館	23,749,445円	23,758,910円
合 計	106,872,555円	105,855,945円

7 その他の事業

財団の文化事業の企画から運営までのノウハウを生かし、お客様からのご依頼に応える文化イベントを実施しました。

公演名・事業名	日 程 会 場	概 要
JA 千葉みらい 「吉幾三コンサート」	26年12月19日(金) 千葉県文化会館	財団の公演実施に関するマネジメント力や専門知識などを提供して、JA 千葉みらいから受託し、事業を実施しました。

8 法人運営

(1) 人材の育成、組織の専門性強化

千葉県の文化振興を担う公益財団法人として、必要なアートマネジメント能力、情報収集発信能力、舞台技術力などを高めるため、各種研修会に職員が参加し、会館運営の総合的な能力の向上に努めました。

本年度は、広報戦略や鑑賞者開発に関する研修会や個人情報保護に関するコンプライアンス研修会を実施したほか、舞台技術に関する研修など、さまざまな研修会に職員が参加しました。

研修の成果は、所属毎のミーティングや班長会議で共有し、職員全体で資質の向上を図りました。

また、千葉大学と連携して実施した「目指せ！文化マスター」では、職員を講師として派遣し、普遍教育の伝統文化をつくるという授業で、公演制作に関する講義を15回行い、学生たちの公演運営の能力を高め、その成果を創作狂言においてパネル展示で披露しました。

さらに、「ちば文化振興ネットワーク協議会」の会長として、地域の文化振興に係る情報を共有して、構成する県内文化振興財団が地域に根差した特色ある文化振興に取り組みながら、各団体のレベルアップを図れるよう努めました。

(2) 収支改善に向けた取り組み

公益財団法人として、県民の公益の増進に寄与するため、適正な予算執行により安定した経営基盤の確立に取り組みました。

公益財団法人の特長を生かし、税制優遇のPRを通じた寄附金の受入れ、事業助成金の獲得については文化庁や県からの助成金に加え、(公財)関西・大阪21世紀協会(日本万国博覧会記念基金事業)からも支援を受けるなど、収入増加に努めました。また、近隣町内会と協力して広報活動を行うなど、入場券販売の促進を図りました。

そのほか、会館運営においては、お客様の利用ニーズに合わせ、施設のメンテナンス日程を弾力的に調整するとともに、必要に応じて定期休館日を臨時開館するなど、貸出可能日の拡大を図りお客様の利便性向上に努めました。

さらに、毎月の経営戦略会議において収入動向や経費削減について検証し、事務の効率化による経費の削減に加え、さらなる光熱水費の削減にも取り組みました。

[研修等の受講状況]

名称(主催者)	実施日 会場	参加人数	概要
新入社員研修 (千葉県職業能力開発協会)	26年4月8日(火) 9日(水) ちば仕事プラザ	2名	社会人としての心構え・ビジネスマナー等の基本ルールを学びました。
いちほらアートミックス (中房総国際芸術祭いちほらアート×ミックス実行委員会)	26年5月1日(木) 市原市南部地域	4名	アート関連事業の展開に向けた実施手法を習得しました。
新入社員防火教室 (千葉市中央消防署)	26年6月2日(月) セーフティーちば	3名	防火管理の概要、消防用設備等の種類・使用方法等を学びました。
企業向けセミナー (公財)千葉県文化振興財団)	26年6月12日(木) 千葉県文化会館	9名	コンサルタントによる最新事例や情報収集を学び、知識を深めました。
ファンドレイジング研修 (内閣府大臣官房公益法人行政担当室)	26年6月26日(木) 内閣府公益認定等委員会事務局	1名	ファンドレイジング入門事例等の知識を深めました。
パワーアップ研修 (千葉県)	26年7月～11月 千葉県職員能力開発センター	7名	業務上必要な個人能力のさらなる向上のため、「プレゼンテーション力向上」をはじめとする各種研修に参加しました。
ビジネスWebサイトの有効利用法 (一般社団法人千葉県経営者協会)	26年7月9日(水) 千葉県経営者協会	1名	Webサイトの有効的な利用方法や使い方等を学びました。
指定管理者カスタマイズセミナー (公財)千葉県文化振興財団)	26年7月14日(月) 千葉県文化会館	27名	コンサルタントによる最新事例や情報収集を学び、知識を深めました。
救急法救急員資格継続講習 (日本赤十字社千葉県支部)	26年7月16日(水) 日本赤十字社千葉県支部	3名	人命救助の初期対応として急病の手当、けがの手当等緊急時の対応能力を高めました。
メンタルヘルス研修 (千葉県公社等運営協議会)	26年7月23日(水) 千葉県公社等運営協議会	3名	メンタルヘルスに効果的なコミュニケーション法を学び自分にあったストレスコントロール法を学びました。
育児者を雇用するためのメンタル・ヘルス・マネジメント知識者養成講座 (日本雇用環境整備機構)	26年7月28日(月) 文京シビックホール	1名	育児中従業員の「心の健康」をマネジメント(管理)するための手法を習得しました。
人権問題講演会 (千葉県)	26年8月5日(火) 千葉市文化センター	1名	障害者をめぐる人権について「障害者差別解消法」等の基本方針等を学びました。

名 称(主催者)	実 施 日 会 場	参加 人数	概 要
地域創造フェスティバル2014 (一般財団法人地域創造)	26年8月7日(木) 東京芸術劇場	1名	地域創造助成事業の内容の説明や公共ホール音楽活性化支援事業等、今後事業を実施するうえで参考となる情報の提供を受け、知識を深めました。
避難体験オペラコンサート (公益社団法人 全国公立文化施設協会)	26年8月31日(日) 新国立劇場	1名	実際にコンサートを鑑賞している中で地震が発生することを想定し避難体験に参加しました。
基本研修Ⅱ(係長級) (千葉県公社等運営協議会)	26年9月17日(火) ～19日(金) 千葉県職員能力開発 センター	2名	係長級職員として、業務の計画、管理能力を学びました。
クラシックソムリエ検定 (日本クラシックソムリエ協会)	26年10月12日(日) 東海大学高輪キャンパス	2名	クラシック音楽の知識を身につける為、エントリークラスを受験しました。
上級救命講習 (公益財団法人 千葉県防災普及協会)	26年10月15日(水) 千葉県消防局	1名	AEDを用いた心肺蘇生法の救命処置、止血法及びけがの手当、搬送法などの応急措置を習得しました。
関東甲信越ブロック アートマネジメント研修会 管理研修会 (文化庁・公益社団法人 全国公立文化施設協会)	26年10月24日(金) 栃木県総合文化センター	1名	障害者差別解消法の制定によって文化施設に求められる合理的配慮について学びました。
文化庁「大学を活用した文化 芸術推進事業」 お茶の水女子大学「ナレッジ マネジメント力を核とするア ートマネジメントスタッフの育成」 (文化庁・お茶の水女子大学)	26年11月～12月 お茶の水女子大学	1名	音楽を専門的に学ぶことで、知の様々な領域に響きあうナレッジマネジメント力を持つ柔軟性と応用力に富んだ人材の育成を学びました。
関東甲信越静岡ブロックアート マネジメント研修会 自主事業研修会 (文化庁・公益社団法人 全国公立文化施設協会)	26年11月4日(火) 長野県県民文化会館	1名	劇場・音楽堂における助成金の活用について学びました。
地域防災向上セミナー 旭会場 (千葉県・旭市)	26年11月5日(水) いいおかユートピア センター	1名	地域防災に関する講演や先進的な自主防災組織の活動事例などを学びました。
音響技術者2級検定 (日本音響家協会)	26年11月11日(火) 12日(水) 国立能楽堂	1名	音響などの機器や設備などの管理を行い、舞台機器の調整に必要な技能2級の資格を取得しました。

名 称(主催者)	実 施 日 会 場	参加 人数	概 要
音楽堂人材養成講座基礎編 (文化庁・公益社団法人 全国公立文化施設協会・静 岡県公立文化施設協議会)	26年11月17日(月) 静岡県コンベンション アーツセンター	1名	劇場・音楽堂等に必要ノウハウやスキルをもった人材の養成講座を習得しました。
防災ライセンス講座 (千葉県総務局防災対策課)	26年11月17日(月) 18日(火) 千葉県総合保健医療 センター	3名	防災リーダー養成を学び、習得した知識・技術を自主防災組織等の活動に還元し、地域防災力の向上に努めました。
地域防災力向上セミナー 千葉会場 (千葉県・千葉県教育委員会・千葉市・一般財団法人消防科学総合センター)	26年11月19日(水) 千葉市文化センター	2名	命の大切さを考える防災教育公開事業の説明や実施報告等地域と学校の連携による防災教育を学びました。
千葉県公文協総合技術 研修会 (千葉県公立文化施設協議会)	26年11月26日(水) 千葉県文化会館	4名	基本的な安全対策や新技術にいたるまでの実践的内容を学びました。
公益・一般法人の実践簿記会 計実践コース (全国公益法人協会)	26年12月4日(木) 日本交通協会	1名	平成20年度会計基準の概要や経理処理、最近の主な税制改正について学びました。
関東甲信越静岡ブロック 技術研修会 (文化庁 公益社団法人 全国公立文化施設協会)	26年12月4日(木) 5日(金) コラニー文化ホール	1名	初歩的な録音基礎知識やホール録音技術を学びました。
変革リーダーシップ研修 (千葉県公社等運営協議会)	26年12月8日(月) 千葉県公社等運営協議会	3名	スキルだけではなく、人間力の向上に繋がる気づきを深め、コミュニケーションの取り方を学びました。
コンプライアンス研修 (公財)千葉県文化振興財団)	26年12月15日(月) 千葉県文化会館	30名	情報漏えいや、最新のコンプライアンスの動向について学び知識を深めました。
認知症サポーター (千葉市役所高齢福祉課)	26年12月15日(月) 千葉県文化会館	30名	認知症について正しく理解し、偏見をもたずに、個人のできる範囲での手法を学びました。
防災士資格取得公開講座 (千葉科学大学・日本防災士機構)	26年12月21日(日) 千葉科学大学	1名	災害に対応する防災の専門的な知識・技術を学び、防災士の資格を取得しました。
新国立劇場技術研修 (公財)千葉県文化振興財団)	26年12月29日(月) ～31日(水) 新国立劇場	1名	レコード大賞の仕込みから本番、撤収まで安全を考慮した実践内容を学びました。
千葉県文化施設関係者 研修会 (千葉県環境生活部 県民生活・文化課)	27年1月7日(水) 千葉県庁中庁舎	2名	「劇場・音楽堂等の活性化のための取組に関する指針」示された「地方公共団体の取組に関する事項」を学びました。

名 称(主催者)	実 施 日 会 場	参加 人数	概 要
劇場・音楽堂等への芸術 文化活動支援の派遣事業 (文化庁、(公社)全国公立 文化施設協会)	27年 1月 21日(水) 千葉県文化会館	27名	「人材育成」と「広報戦略と鑑賞 者開発」について、取り組みに 対する評価や助言をいただきました。
BCP(事業継続計画)セミナー (千葉県、千葉県産業振興 センター)	27年 1月 30日(金) 富士通株式会社・ 幕張システムラボラトリ	1名	危機管理、事業継続マネジメン トに関する最新の動向や先進企 業の取り組みを学びました。
定期提出書類作成上の留意 事項についてのセミナー (内閣府大臣官房公益法人 行政担当室)	27年 1月 30日(金) 公益認定等委員会事務局	2名	内閣府公益認定委員会事務局 の職員による、書類の様式等を 参照しながら実務を学びました。
健康生活支援員研修 (日本赤十字社千葉県支部)	27年 2月 3日(火) 4日(水) 日本赤十字社千葉県支部	2名	車イス、杖などを使用している高 齢者への支援の心構えなどを学 びました。
図解思考力向上研修 (千葉県公社等運営協議会)	27年 2月 4日(水) 千葉県公社等運営協議会	2名	情報を一目で分かりやすく伝え るための手法を学びました。
全国劇場・音楽堂等アート マネジメント研修会 2015 (文化庁、公益社団法人 全国公立文化施設協会)	27年 2月 18日(水) 19日(木) 国立オリンピック記念 青少年総合センター	4名	アートマネジメントに関する専門 的研修を体系的、理論的に学 びました。
公益法人の監査についての セミナー (内閣府大臣官房公益法人 行政担当室)	27年 2月 25日(水) 日本学術会議	2名	公益法人の監査や会計に関す る諸研究の課題の検討状況に ついて知識を深めました。
健康保険委員研修会 (全国健康保険協会 千葉支部)	27年 2月 26日(木) 千葉市文化センター	1名	健康保険給付(主に高額医療 費の制度改正)や職場の健康づ くりについて知識を深めました。

[評議員会の開催状況]

定時評議員会

回数	年 月 日	議 題
第 1 回	26 年 6 月 17 日	議案第 1 号 議長の選出について 議案第 2 号 議事録署名人の選出について 報告事項 1 平成 25 年度事業報告について 議案第 3 号 平成 25 年度決算の承認について 議案第 4 号 理事の選任について

臨時評議員会

回数	年 月 日	議 題
第 1 回	26 年 4 月 28 日 (決議の省略方法)	議案第 1 号 評議員の選任について
第 2 回	26 年 7 月 23 日 (決議の省略方法)	議案第 1 号 評議員の選任について

[理事会の開催状況]

定時理事会

回数	年 月 日	議 題
第 1 回	26 年 5 月 28 日	議案第 1 号 平成 25 年度事業報告の承認について 議案第 2 号 平成 25 年度決算の承認について 議案第 3 号 定時評議員会の招集について
第 2 回	26 年 10 月 27 日	議案第 1 号 平成 26 年度事業計画の変更について 議案第 2 号 平成 27 年度事業計画の承認について 報告事項 1 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について
第 3 回	27 年 3 月 18 日	議案第 1 号 平成 26 年度収支予算の補正について 議案第 2 号 平成 27 年度事業計画の承認について 議案第 3 号 平成 27 年度収支予算の承認について 報告事項 1 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について 報告事項 2 資金運用経過及び結果の報告について

臨時理事会

回数	年 月 日	議 題
第 1 回	26 年 4 月 16 日 (決議の省略方法)	議案第 1 号 臨時評議員会の招集について
第 2 回	26 年 6 月 17 日 (召集)	議案第 1 号 理事長の選定について 議案第 2 号 常務理事の選定について 議案第 3 号 理事長の報酬月額の設定について 議案第 4 号 名誉会長の選任について
第 3 回	26 年 7 月 11 日 (決議の省略方法)	議案第 1 号 臨時評議員会の招集について